ＡＡＳ名古屋

この解答例は 2023 年 11 月 21 日　現在のものです

ＡＡＳ（アソシエ・アドバンス・スクール）は、中小企業診断士２次試験に特化した受験機関です。過去問を基軸に置いた学習で、スーパーフレームワークや設問分解練習法など独自の２次試験攻略法を開発してきました。ＡＡＳでは「表現力×構成力×与件活用力」で答案を作成しています。

【令和５年度・第２次筆記試験】　事例Ⅲ（生産・技術戦略）

この模範解答例は
ＡＡＳ名古屋が作成しました。

第１問（配点 10 点）（40 字）
料理人の経験がある工場管理者と高級感のある食品を低コストで製造するノウハウである。
（41 字）

第２問（配点 20 点）（100 字）
対応策は、①パート従業員を多能工化し多忙な班へ人員を傾斜配分することで柔軟な生産体制を構築すること、②前処理のマニュアル作成による作業の効率化と食品加工機による計量・カット作業の省人化を図ることである。
（101 字）

第３問（配点 20 点）（120 字）
対応策は、材料の適正な仕入・在庫量を維持し廃棄ロスを削減することである。具体的には、①過去の発注量と消費量のデータから材料の必要量を判断し有効在庫を控除して発注すること、②材料の入出庫の記録をデータベース化し製造部全体で共有することである。
（120 字）

第４問（配点 20 点）（120 字）
進め方は、①料理人の経験がある工場管理者が、他のホテルや旅館向け製品を、受託してきた各製品のレシピを参考に開発すること、②採用した外部人材が、Ｘ社との商品企画で季節感と高級感のある惣菜製品を、他社での実務や管理経験を活かし開発することである。
（121 字）

第５問（配点 30 点）（140 字）
妥当性はある。理由は、①小種多量の連続生産に適した生産体制であるため、②将来的にＸ社の 10 数店舗分の惣菜を製造可能な生産能力が必要なため。留意点は、①店舗数の拡大に応じた新規採用者の育成と生産設備への投資を行うこと、②短納期・多頻度配送に対応すべく需要予測精度の向上を図ることである。
（141 字）

文責：AAS 名古屋　鷺山　はるこ

無断転用・転載を禁じます。